



榎政信 議員 … 3件の一般質問

ひらふ高原観光中核施設の整備は慎重に

町長：地域と情報を共有し意思疎通を図って行う。

榎

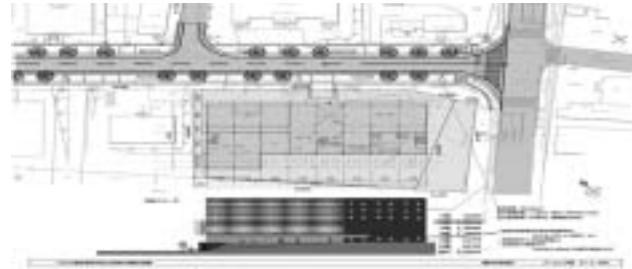
ひらふ高原観光中
核施設の実施設計

が新年度に計画され、予算も計上されている。
国際リゾート地形形成推進調査検討書では、官民連携の事業運営を想定しており、町有地を定期借地契約で民間事業者に貸し、建物は民間が設計建設する。施設の一部を町が買い取り、公共サービスを行うような計画である。次の点を聞く。

①官民の役割分担は、ど
うのようになるのか。
②民間事業者の選定は、
どのように行うのか。
③事業規模は、どの程度
か。町の負担する金額や
財源は。

④運営計画は作成されて
いるのか。
施設の必要性は十分認
識しているが、パート
ナーも決まらぬうちに、
町が実施設計を先行する
のは、時期尚早ではない
か。

町長　観光インフォメー
ションセンターなどの公共
的サービス機能を併せ持
て、慎重に行つていく。
事業規模は、民間のア



ひらふ高原観光中核施設の計画案

イデアによるが、公共部
分は2000平方メートル
程度を想定している。

公共部分の財源の4割は
国の社会資本整備交付金
を予定している。予算計上した実施設計
費は、公共部分の設計費
を想定しているが、パートナーが決まった時点で
経費の組み替えもある。

トナーが決まった時点で
経費の組み替えもある。

これから計画を進
めて行くと思うが、

地域や議会に対して十分
な情報発信を行うべきで
ある。また、地域との連
携も不可欠なので、施設
が地域活性化につながる
よう配慮願いたい。

公約している。

一戸建て住宅を子育て
世代に賃貸や売却をして
集合住宅に住み替える、
また、民間アパートを町
が借り上げ高齢者住宅と
するという手法があるが、
町長の見解を伺う。

できる仕組みをしつかり
取り組みたい。また、民
間アパートを借り上げて
若い人が低家賃でも入居
できるよう取り組み、家
賃補助はどの手法が良い
か研究しながら進めたい。

外国人が多く住む多文化共生型のまちづくり

住生活基本計画の現状と課題を整理
し、現行施策の改善や新

たな方向性や取組みの検討を行っていく。町民アンケートや懇談会で幅広い意見を取り入れる。

中心市街地に民間高齢者住宅を建設し、住み替えを促進する。空いた戸

建を子育て世代の住宅とする。また、低家賃の民間アパートを町が借り上げなど検討したい。

外国人住民の視点が入った取り組みとして19年版の生活ガイドブックは編集に外国人も参加している。様々なイベントや町内会の新年会にも外国人の参加が受けられる。交流や学びなどを通じた相互理解が図れる機会づくりを推進

したい。

町長　検討委員会のメンバーや地域住民とも情

報を共有し、意思疎通を図つて決定するように進めて行きたい。

これから計画を進めて行くと思うが、

地域や議会に対して十分な情報発信を行うべきで
ある。また、地域との連携も不可欠なので、施設が地域活性化につながるよう配慮願いたい。

できる仕組みをしつかり取り組みたい。また、民
間アパートを借り上げて
若い人が低家賃でも入居
できるよう取り組み、家
賃補助はどの手法が良い
か研究しながら進めたい。

お年寄りに優しい住まい

検討委員会のメンバーと子育て世代との意見交換

や議会や地域住民とも情報交換を行つた取り組みとして19年版の生活ガイドブックは編集に外国人も参加している。様々なイベントや町内会の新年会にも外国人の参加が受けられる。交流や学びなどを通じた相互理解が図れる機会づくりを推進

住宅政策は、高齢者と子育て世代との連携した動きが重要。借り上げ公営住宅制度の現状を説明願う。家賃補助については、どう考える。

できる仕組みをしつかり取り組みたい。また、民
間アパートを借り上げて
若い人が低家賃でも入居
できるよう取り組み、家
賃補助はどの手法が良い
か研究しながら進めたい。

町長　町長は、中心市街地に高齢者住宅を建設し、雪の心配のない暮らしを実現することを

できる仕組みをしつかり取り組みたい。また、民
間アパートを借り上げて
若い人が低家賃でも入居
できるよう取り組み、家
賃補助はどの手法が良い
か研究しながら進めたい。

町長　若い人であろうが高齢者であろうが、上手く繋ぎ合わせ住替え

田中 義人 議員 … 3件の一般質問



施設の運営や更新を官民連携で行うことは

町長：PFIやリース方式の活用に取り組む

町長 費用や資格が必要な職種等を見極めながら、今後十分検討し

田中 運営についても民間委託する事で、臨時職員やパート雇用で何とか対応している保育所の保育士さんなどの雇用形態、福利厚生などが充実する。見解を伺う。

町長 給食センターは、平成29年度開設を目指し予算措置している。今後の公共施設全般に係る更新は、公共施設等総合管理計画の策定に向けた予算措置をし、2年を掛けた取り組んで行きたい。

田中 給食センターは、平成26年度、法定外目的税の調査業務事業を予定し、ニセコ町と共に予算を計上しておらず、3月定例議会でその予算を全て使わなかつたとしてマイナス補正が行われた。ニセコ観光局プロジェクト協議会の事務局は本町が担っているが、何故このような結果になつたのか。今後の進め方はどうするのか。

田中 役場庁舎、給食センター、保育所の更新が必要な施設が多くある。以前から言つてるように運営や更新は官民連携で行い、公債費比率を上げずに職員不足を補うようすべきと考える。西江町長の見解を伺う。

町長 ①副町長2名体制や新組織体制に対する考えは。

田中 役場の新組織体制に対する考えは

田中 済んだ話なので追求はしないが、ひらふエリアの観光中核施設の建設についても同じく話がとまつている。これら、しっかりと仕切りなおして取り組んでもらいたい。

町長 ①リーダーシップを発揮させ、トップダウンも視野にスピーデ感を持つた的確な行政

田中 ②平成28年度から、人事評価制度が始まるが、今年度はその準備期間である。それを受け、本町はどうのように対応していくのか。



ニセコ観光局プロジェクトは、ここサン・スポーツランドが拠点

田中 若手職員をいかに育てるか、活躍するステージを作つて行く事が重要と考える。また退職者が多く、中間層の職員の研修も行ってもらいたい。

副町長 の2名体制は、1名は国からと考えているが、期間については相手のあることである。すぐに2名体制とは難しいと感じているが、今後は大きな政策があるので、時間がかかる取り組んでいきたい。
②人事評価制度は公正な評価制度構築のほか、併せて職員育成の視点も十分反映したものとしたい。
職員が能力を最大限に發揮できる仕組みづくり、自主研修制度も復活して取り組んで行きたいと考える。



阿部 和則 議員 … 2件の一般質問

保育所建設のスケジュールは

町長：早々に候補地の選定を検討する



平成 30 年に統合保育所が開設予定

阿部 選挙公約に挙げたいくつかの公約の中で大きな柱の一つに保育所の建設がある。しかも平成 30 年までの期限付きである。該当する世帯は、心待ちにしていることと思つ。

子ども・子育て支援法と整合性を取りながら進めていると思うが、一度建設までの工程表を町民に説明すべきと思うがいかがか。

また、私立幼稚園が認定こども園に移行し、開園する年度と統合保育所が開設する年度を同じく平成 30 年 4 月とすることによって、子どもたちの保育、教育に混乱がおきないよう円滑に移行を進める

阿部 新幹線開業が 15 年後に迫り、新駅周辺の再開発について官民挙げての議論が深まってきた。

一方で、ひらふ地区の不動産投資も活発で、地価の値上がりが再燃し、従業員アパートや事務所は地価の安い市街地に建てる動きが広まってきた。



今後市街地の空き地はどうなっていくのか

町長 外国人による投機目的の用地取得に懸念材料があることは理解している。しかし、一方で、ひらふ地区の発展

いが、町長の具体的な防御策とは。

発が難航するのは目に見える。今から防衛措置を取らなくてはならないが、町長の具体的な防

は外国人の投資抜きにはあり得なかつた部分があることも確かである。

町として、用地取得することは難しい。

町が公共用地を取得するには、事業が前提になることは難しい。

討を行つていく。

ただ、町が購入して再開発をするのか、それとも民民の部分は民民でも互い協力し合つて、土地の利用を考えて再開発をするのか、このあたりがこれから皆さんと膝を交えて検討しなければならない事項だと思う。

町としても、再開発に向けて関わっていきたい

ことにしている。

新年度早々に、候補地の選定と諸経費などを検討する。

市街地土地の防衛策は

三島 善吉 議員 … 2件の一般質問

子育て支援に向けての町長の考えは



町長：俱知安町幼保再編支援基本方針を進めていく

町長 本町の高齢化率は確かに今後、統合保育所の建設や保育サービスの充実、低家賃住宅が必要であると思うが、本町の子育て支援に向けての町長の考え方を伺う。

町長 本町に若い方がふえれば、自然的に高齢者、障がい者、いろいろな部分のサポートができる。やはり今後、統合保育所の建設や保育サービスの充実、低家賃住宅が必要であると思うが、本町の子育て支援に向けての町長の考え方を伺う。

担当課長 今年度は25名、新規のくらいいなのか、新年度で解消されるのかどうか伺う。

町長 平成25年10月に各種関係団体等による旧東陵中学校校舎の視察が行われ、2つの福祉施設の活用に向けた要望が

しかし、多くの高齢者の方は、経験に裏打ちされた知識や技術を持ち、技能や知識を使って働いたいという願望を持つている。一方で、子育て世帯の方は、多様な就業形態の中で子どもを預けたくなり、保育所の施設面積や人員確保を満たせなく

三島 本町の65歳を超える人口割合が23・2%北海道の中でも若い町として大きな原動力になっている。本町で1年間に生まれてくる子どもが160人から180人、やはり子育ての充実、このことで本町に若い方がふえれば、自然的に高齢者、障がい者、いろいろな部分のサポートができる。やはり今後、統合保育所の建設や保育サービスの充実、低家賃住宅が必要であると思うが、本町の子育て支援に向けての町長の考え方を伺う。

三島 保育所の待機児童の人数、今現在どきたい。

三島 本町の子育て支援を前進することになるが、多様化した全ての保育ニーズを解消することは難しく、就労を求める高齢者のマンパワーが子育て支援に結びつく仕組みをつくり、高齢者世帯と子育て世帯がお互いに助け合い、補完し合えるようなことも考えてい

三島 やはり学校は学校として使っていくことが、自然な形の中で施設を有効活用できると感じている。障がいを持つ中学生、それ以上に養護学校の誘致も視野に入れ、後志の中核都市「俱知安」で、教育の充実を担う責任があると思う。

三島 やはり学校は学校として使っていくことが、自然な形の中で施設を有効活用できると感じている。障がいを持つ中学生、それ以上に養護学校の誘致も視野に入れ、後志の中核都市「俱知安」で、教育の充実を担う責任があると思う。



学校は学校として使うべきでは（旧東陵中学校）

あり、12月と平成26年2月に町内の福祉関係施設長に集まってもらい懇話会を開催し、利活用について議論してもらつたが、結論が出ないまま2年が経過しようとしている。今まで、役場庁舎の仮庁舎だとか、保育所、老人住宅、専門学校の誘致、いろいろな方策が検討されてきたが、結論が出でていない。

やはり学校は学校として使っていくことが、自然な形の中で施設を有効活用できると感じている。障がいを持つ中学生、それ以上に養護学校の誘致も視野に入れ、後志の中核都市「俱知安」で、教育の充実を担う責任があると思う。

なお、高等養護学校の誘致は、後志管内に北海道余市養護学校及び同後

公立特別支援学校配置計画に掲げられている状況下において、養護学校の誘致の実現性は非常に厳しいものと認識しているが、今後、旧東陵中学校の跡地についてしつかり調整作業を進め利活用の方向性を決定していきたいと考えている。

ながいを持つ中学生、それ以上に養護学校の誘致も視野に入れ、後志の中核都市「俱知安」で、教育の充実を担う責任があると思う。

が、今後、旧東陵中学校の跡地についてしつかり検討していく。



TPP交渉は慎重な対応を

①北海道横断自動車道俱知安余市道路に関する決議
②計画段階評価において当面現道を活用する区間とされた「俱知安・黒松内間」の整備を図ること。
③道路整備に必要な道路予算を確保すること。

北海道横断自動車道俱知安余市道路に関する決議

決議書を議決しました

(要旨)
俱知安町議会の意思を表明するものです。

①衆参両院農林水産委員会における決議を遵守し遵守出来ない場合は、TPPから脱退すること。
②EPA・FTA等すべての国際貿易交渉において、重要品目等の関税等必要な国境措置を維持すること。

TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書

意見書を提出しました

(要旨)
議決された意見書は関係機関に送付しました。

農協関係法制度の見直しに関する意見書

①農協法の目的を明確に位置付けし事業目的の見直しにあたっては、協同組合の基本的性格を維持すること。
②准組合員は、農業や地域経済の発展とともに支えるパートナーであり、人口減少への対応や雇用の創出などのためにも、准組合員の利用制限は行わないこと。

③JA・連合会の協同組合としての事業・組織を制約する一方的な事業方式・業務執行体制、法人形態の転換等は強制しないこと。

「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書

一日も早い「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」の構築に向けて、我が国が積極的に貢献を果たすよう求める。

ドクターへりの安定的な事業継続に対する支援を求める意見書

①事業費補助金の基準が事業運営の実態に即したものとなっているかを検証し、算定方法及び基準額の改善を図るとともに財源の確保に努めること。
②安全・安定的な事業継続のために、操縦士をはじめとする運航従事者の育成・確保に対しても必要な支援を行うこと。

介護報酬引き下げを撤回し、介護保険制度の拡充を求める意見書

介護報酬引き下げを撤回し、介護の人材不足を開拓するため、養護老人ホームの待機者解消、規模・多機能施設、グループホームの整備などへの支援を強め、介護保険制度の拡充を強く求めます。

大学生のご意見

今回は、インターとして俱知安町議会で学ばれたお二人にご意見をいただきました。

北海道大学
佐々木 拓哉さん

北海学園大学
今野 有紗さん

この2月と3月にインターをさせていただきました。インターネット前までは、実際に生の議会を見たこともなく、漠然とした印象を持っていました。しかし議会傍聴や、議員のお手伝いをさせていただくと、政策一つに関しても、普段は見えない水面下ではとてもなく大変な研究・努力があるということを知りました。それが実際の議会に反映されているのを見るだけで、「政治が動いていい」と肌で感じることができ「政治は興味深い」と思える、そんな経験をさせていただくことが出来たと思います。

二ヶ月間、たくさんのこと学ばせて頂き、本当にありがとうございました。

私が感じた俱知安町議会は、想像よりも遙かに町民との距離が近く、町民の生活を第一に考えて活発な議論を行う議会でした。

これまで私は、議員に対して「お堅い政治家」というイメージを抱いており、自分には遠い存在であると感じていました。しかししながら、今回のインターネットシップを通して、議員をより身近に感じ、その町の人に選ばれ、その町とその町の人のために働く議員が、自分には遠い存在であるわけがないという、当たり前のことに気が付きました。

議会の動き (平成 27 年 2 月 1 日～平成 27 年 4 月 30 日まで)

2月 2 日	経済建設常任委員会	3月 10 日	俱知安町総合計画後期基本計画審査特別委員会 議会運営委員会
3日	全国市議会議長会基地協議会第 78 回総会に 議長出席	11日	俱知安町総合計画後期基本計画審査特別委員会
5日	広域行政特別委員会	13日	俱知安中学校卒業式に議長出席
6日	俱知安町体育協会・スポーツ少年団合同新年 会に議長出席	16日	本会議「一般質問」 議会運営委員会
7日	第19回くっちゃん阿波衆の集いに議長出席	17日	本会議「一般質問」 議会運営委員会
10日	経済建設常任委員会 南スーダン派遣施設隊（第6次）帰国行事に 議長出席	19日	会派代表者及び無会派会議 本会議「議案審議」
13日	帶広市議会議員視察来町	20日	本会議「議案審議」 総務常任委員会
14日	平成27年消防職員・団員互助会懇親会に議長 出席 長寿を祝う会（俱知安駐屯地 OB 会）に議長 出席	23日	厚生文教常任委員会 経済建設常任委員会 本会議「議案審議」 議会運営委員会
16日	議会運営委員会 経済建設常任委員会	24日	議会改革に関する特別委員会 本会議「議案審議」
17日	経済建設常任委員会 平成 27 年度俱知安飲食店組合新年交礼会に 議長出席 平成 27 年議友会新年会に副議長出席	25日	総務常任委員会
18日	後志広域連合議会議会運営委員会に議長出席	26日	俱知安町議会第 2 回臨時会 議会運営委員会
19日	後志町村議会議長会定期総会並びに行政懇談 会に議長出席	27日	厚生文教常任委員会 議会改革に関する特別委員会 寿大学修了式・お茶会に議長出席
20日	土地改良事業懇談会に正副議長・経済建設常 任委員会正副委員長出席	31日	村の駅あかいがわ内覧会及び開業式典に議長 出席 俱知安町議会第 3 回臨時会（流会） 議会運営委員会
21日	くっちゃん ART2015オープニングセレモニ ーに議長出席 雪トピアフェスティバル 2015 開祭式に議長 ほか議員出席	4月 7 日	平成 27 年俱知安中学校入学式に議長出席
23日	会派代表者及び無会派会議	8日	平成 27 年俱知安消費者協会総会に議長出席
26日	後志広域連合議会定例会に議長出席	10日	平成 27 年度俱知安高校入学式に議長出席
27日	俱知安町議会第 1 回臨時会 議会運営委員会 会派代表者及び無会派会議	17日	平成 27 年度俱知安ソフトボール協会総会に 議長出席 全道サマークロスカントリースキー in 俱知安 大会実行委員会役員会に議長出席
3月 1 日	俱知安高校卒業式に議長出席	23日	ようてい農協第 18 回通常総代会に議長出席
2日	厚生文教常任委員会	24日	平成 27 年度寿大学開講式に議長出席
3日	経済建設常任委員会 厚生文教常任委員会	27日	俱知安町体育協会平成 27 年度評議員会に議 長出席 平成 27 年度町内会連合会定期総会に議長出 席
4日	総務常任委員会	28日	俱知安町企業誘致促進協議会総会に議長・經 済建設常任委員長出席
5日	第 26 回俱知安町福祉フォーラムに議長出席		
6日	議会運営委員会 「わっくわく」完成内覧会に議長出席		
9日～24日	俱知安町議会第 1 回定例会 本会議「先議案件審議」 地域医療の確保に関する特別委員会 広域行政特別委員会 会派代表者及び無会派会議		
9 日			